

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の有価証券・・・償却原価法  
その他の有価証券（時価のないもの）・・・原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産・・・定額法
- (3) 引当金の計上基準  
該当なし
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	54,525,000	0	0	54,525,000
美術品	78,680,261	0	0	78,680,261
建物付属設備	8,272,637	0	536,000	7,736,637
小計	141,477,898	0	536,000	140,941,898
特定資産				
建物付属設備	11,174,541	0	1,148,543	10,025,998
愛の都市訪問預金	4,761,019	14,024,437	10,167,804	8,617,652
愛の都市訪問未収金	219,501	0	219,501	0
義援金救援金預貯金	0	140,380,384	140,380,384	0
図録発行準備積立資産	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
小計	17,655,061	155,904,821	151,916,232	21,643,650
合計	159,132,959	155,904,821	152,452,232	162,585,548

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	54,525,000	(14,525,000)	(40,000,000)	—
美術品	78,680,261	(78,680,261)	0	—
建物付属設備	7,736,637	(7,736,637)	0	—
小計	140,941,898	(100,941,898)	(40,000,000)	—
特定資産				
建物付属設備	10,025,998	0	(10,025,998)	0
愛の都市訪問預金	8,617,652	(8,617,652)	0	0
義援金救援金預貯金	0	0	0	0
図録発行準備積立資産	3,000,000	0	(3,000,000)	0
小計	21,643,650	(8,617,652)	(13,025,998)	0
合計	162,585,548	(109,559,550)	(53,025,998)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	31,341,600	8,897,504	22,444,096
什器備品	18,774,544	10,564,785	8,209,759

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
第138回利付国債	10,000,000	11,896,380	1,896,380
静岡県平成27年第11回公募公債	30,000,000	30,187,620	187,620
合計	40,000,000	42,084,000	2,084,000

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
愛の都市訪問寄付金振替額	13,804,936
義援金振替額	91,267,009
減価償却費振替額	536,000
合計	105,607,945

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細  
財務諸表の注記3に記載されているため、作成を省略した。
2. 引当金の明細  
該当なし